

第79回山口県学校美術展覧会要項

1 趣 旨

県内の幼児及び児童生徒の思いや工夫の感じられる造形作品を展示し、情操や豊かな感性を育むとともに、山口県美術教育の振興を図り、文化芸術に親しむ機会を創出する。

2 主催・共催・後援

- (1) 主催：山口県 山口県教育委員会
- (2) 共催：山口県小学校教育研究会 山口県中学校教育研究会
山口県高等学校教育研究会 山口県造形教育研究会
- (3) 後援：国立大学法人山口大学教育学部 山口県国公立幼稚園・こども園連盟
(公財)山口県私立幼稚園協会 (一財)山口県保育協会
山口県私立中学高等学校協会

3 会場・会期

山口県立美術館 令和9年1月21日（木）から24日（日）まで
（開館時間は9時から17時まで ただし、入館は16時30分まで）

※ 展覧会では、推奨及び優良の作品を展示する。入選の作品は展示しない。

※ 荒天や感染症等により展覧会の開催状況に変更のある場合は、山口県教育庁義務教育課のホームページに掲載する。

4 出品規定

(1) 出品対象

県内の幼稚園（保育所、認定こども園等を含む。以下同様）、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校（第1学年から第3学年まで）等の幼児児童生徒とする。

(2) 出品条件

次の条件を満たす作品を出品すること。

ア 一人1点とする。

イ 作者個人による自作創作の作品。

ウ 令和8年4月以降に制作し、**他のコンクール等で入賞・入選等していない作品。**

エ 他者の著作権や肖像権を侵害しない作品。作品の一部に写真等を使用する表現においては、写真等の著作権や肖像権にも配慮すること。

オ 本要項に示す作品規格を満たすこと。

※ 上記ア～オに反する作品は審査対象外とし、入賞後に判明した場合は受賞を取り消すことがある。

(3) 作品の内容及び規格

作品の内容及び規格の概要は、次のとおりとする。詳細は、以下による。

項目	幼、小、中（特別支援含む）	高等学校、特別支援学校高等部
作品内容	平面作品	平面作品（日本画、油彩画等含む）
作品規格	四つ切大	F50号以下
留意事項	折り畳み部分を開いた状態でも 四つ切以内	展示用金具・紐を取り付ける。

＜作品内容＞

【幼、小、中（特別支援含む）】

- ・作品は、学習指導要領等の趣旨を踏まえたものとする。
- ・絵画などの作品、デザインなど目的性や機能性をもつ作品、クロッキー、デッサン、コラージュなど、多様な表現による作品を審査の対象とする。

【高等学校、特別支援学校高等部】

- ・上記に加え、日本画や油彩画の出品も可とする。

＜作品規格＞

【幼、小、中（特別支援含む）】

提出する作品は、四つ切大に統一する。

- ・四つ切未満の作品は、**四つ切の台紙に貼り付ける**こと。
- ・作品の形状は、四つ切の範囲内であれば、長方形に限らず自由とする。
- ・折り畳まれた部分のある作品は、開いた状態でも四つ切の範囲内に収まるものとする。

【高等学校、特別支援学校高等部】

- ・作品の大きさは、F 50号以下とする。作品の仕立てについては、仮額縁（ガラス使用禁止、アクリル板は可）、パネル仕立て、四つ切の台紙等の対応をする。四つ切作品以外は、展示用の金具、紐等を、作品の天地に合わせて付けること。
- ・絵巻物については、巻いた状態で搬出入し、全体の一部のみの展示となる場合があることを了承の上、出品すること。

5 作者及び保護者への確認事項

次の事項について、事前に作者及び保護者の了解を得た上で出品すること。

- ア 作者名や作品名及び作品画像等について、新聞やテレビ、インターネット等で公開される場合があること。
- イ 入賞作品の一部について、教員向け広報誌への掲載やWebページへの掲載等を行う場合があること。
- ウ 出品作品の一部について、主催者が保管し返却しない場合があること。また、保管した作品や作品画像は、美術教育の振興を目的として、次の用途で活用する場合があること。
 - ・中学校総合文化祭での展示
 - ・美術教育における鑑賞教材
 - ・美術教育に関わる各種研修会の資料
 - ・その他、山口県美術教育の振興を目的とした活用

6 出品準備

(1) 名票等

＜名票への記入＞

- ・名票には、作者の氏名を楷書で正しく記入すること。

様式1（名票）

の り し ろ			
支部番号【 】（ ）支部			
題 名			
作者の思い ・主題			
園・所・校名			
学 年		氏 名	

※支部番号及び支部名

作品仕分けや返却の際の作品紛失等を防ぐため、支部名に加え、支部番号を記入。
(高等学校は記入不要)

※幼稚園の学年記入上の注意

年少か年長の別を記入。年少は、年齢(3歳児もしくは4歳児)も記入。

園・所・校名		〇 〇 市	
学 年	年少 (3歳児)	氏 名	

※作者の思い・主題（高校は記入不要）

作者が表したかったことやそのきっかけ、工夫をしたことなど、作品に込めた思いや主題を記入する。

作者本人が記入、もしくは教員が作者本人から聞き取ったことを代筆する。

※特別支援学校の学校名記入上の注意

特別支援学校は学校名と小学部・中学部・高等部のいずれかを記入。

園・所・校名		〇〇総合支援学校〇〇部	
学 年	〇年	氏 名	〇 〇 〇

<名票の貼付け>

【幼、小、中（特別支援含む）】

- ・四つ切作品は、1点ごとに「様式1（名票）」を、オモテ面から見えるよう下部中央に貼り付けること。（図①）

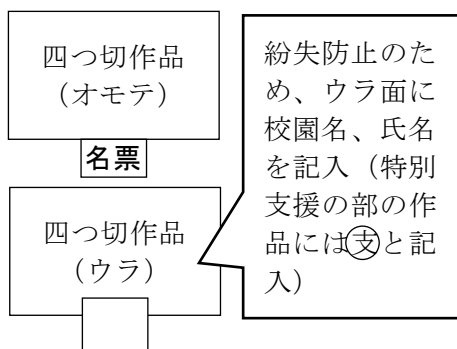
【高等学校、特別支援学校高等部】

- ・四つ切、仮額縁、パネル仕立て等の作品のいずれも、「様式1（名票）」を作品のウラ面の右上に貼り付けること。（図②）

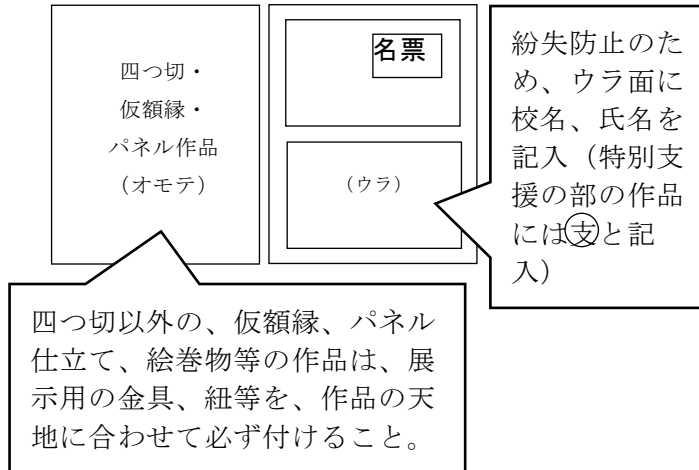
<作品ウラ面への記入>

- ・全ての作品のウラ面には、校名及び氏名を記入すること。（名票紛失時の対応等の為）
- ・審査の都合上、特別支援の部の作品のウラ面には、校名及び氏名に加え、㊦と記入すること。

図①【幼、小、中（特別支援含む）】



図②【高等学校、特別支援学校高等部】



7 出品点数及び作品搬出入

<参考>表1 校種別、支部別の出品割当数

支部番号	支部	幼稚園 (特別支援学校 幼稚園含む)	小学校	中学校	小中学校 支援学級	特別支援 学校 (小中高等部)	高等学校
1	岩国・和木	18	52	26	4	1	全県で 60点
2	柳井	4	11	6	1		
3	大島	2	6	3	1		
4	熊毛	3	9	5	1	2	
5	周南	18	52	27	4	2	
6	下松	10	27	13	2		
7	光	7	19	9	1		
8	山口	27	85	41	7	4	
9	防府	17	52	25	3	2	
10	宇部	21	64	32	4	4	
11	山陽小野田	7	25	13	2		
12	美祢	2	6	3	1		
13	下関	31	95	47	7	4	
14	萩・阿武	5	13	7	1	1	
15	長門	3	10	5	1		
	出品数合計	175	526	262	60		60

【幼、小、中、特別支援学校】

- ・各校からの出品点数及び支部への搬出入は、各支部の連絡による。各支部からの連絡に従うこと。

【高等学校】

- ・各校からの出品点数については、高教研からの連絡に従うこと。事前審査に係る搬出入は次の表のとおりとし、搬出入に要する費用は、各学校等の負担とする。
- ※ 入選作品は、高教研事前審査員が山口県立美術館へ搬入する。

	搬入場所・日時	搬出場所・日時	備 考
直接	山口高等学校（柔道場） 山口市糸米1丁目 9番1号 令和9年1月13日（水） 9:30～10:30	選外作品：山口高等学校 令和9年1月13日（水） 13:00～13:30 入選作品：山口県立美術館 令和9年1月25日（月） 13:00～14:30	詳細は、高教研から 各校へ文書を送付す る。 （10月以降予定）

8 提出

【幼、小、中、特別支援学校】

各支部が示す期日及び方法により作品、出品者一覧表等を提出すること。（締切厳守）

提出先：各支部が示す提出先

【高等学校】

令和8年12月10日（木）まで（締切厳守）に、高教研事務局宛てに「様式3（高等学校出品者一覧表）」をメールで提出の上、上記7に示す日時に搬出入を行うこと。

提出先：高教研事務局 防府西高等学校 中村宛： nakamura.satsuki.vk@m.ysn21.jp

- ※ 提出後、12月17日（木）を目途に、高教研事務局から受領完了メールが送信される予定。万が一返信がない場合は、高教研事務局：中村に連絡すること。

9 審査会及び賞

- ・令和9年1月14日（木）に審査会を行う。
- ・審査の結果、推奨、優良及び入選を決定する。
- ・推奨及び優良作品は、**3 会場・会期**のとおり展示する。
- ・推奨作品のうち、特に優秀な作品については、令和9年1月21日（木）の表彰式において表彰する。

10 様式等

- ・様式1（名票）及び様式2（各支部出品者一覧表）、様式3（高等学校出品者一覧表）は、山口県教育委員会ホームページにも掲載する。
- ・出品者一覧表の氏名表記については、異字体、旧字体等の外字には対応できないため、事務局PCで表示可能な字体で記載すること。

11 問合せ先

本展覧会に関する問い合わせは、次の窓口を通じて行うこと。

【幼、小、中、特別支援学校】：各支部長
【高等学校】：高教研事務局（防府西高等学校 中村 五月）

（事務局：山口県教育庁義務教育課指導班 担当：今津 圭佑）